



有年小だより

【校訓】ほがらか はつらつ すこやか

赤穂市立有年小学校

第15号

平成29年7月12日

発行者 江尻 裕亮

こまどり



全学級の道徳の授業を参観していただきました

7月11日の授業参観、心肺蘇生法講習会、地区懇談会には、ほとんど全員の保護者の方にご出席いただき、ありがとうございました。

道徳・人権の授業参観は、家庭と連携した「心の教育」の一環として毎年行っているのですが、来年度から道徳が教科になることもあって、より一層力を入れてまいります。授業参観を通して子ども達と一緒に考えてくださったことやお気づきになったことなど、お知らせいただければ幸いです。

また、県が発行している「兵庫版道徳教育副読本」（低学年用「こころはばたく」、中学年用「心きらめく」、高学年用「心ときめく」）の活用も進めています。この副読本は、兵庫ゆかりの人物を取り上げるなど、地域の特性を生かした内容となっていますので、おうちの方も一度ぜひご覧になってみてください。



1年「いのちのおはなし」



2年「二つのバケツ」



3年「フラットレーのせいきゅう署」



4年「あったかい手」



5年「手紙」



6年「心を見つめて」

水の事故を防ぐ! ~PTAもがんばっています~

上郡消防署から竹一さん、鹿島さんの2名の講師をお招きし、PTA主催の心肺蘇生法実技講習を行いました。地区水泳で子どもが溺れた場合を想定したシミュレーション訓練で、今年も保護者の方々は大変熱心に受講されていました。中にはインターネットで予習をしてから参加された方もおられました。

講習では、119番への連絡、救急車の誘導、AEDの操作など、迅速な連携プレーが非常に大切であることが分かりました。



1・2・3・4リズムよく



二人の息もぴったり



見事な連携プレー